

成果の説明書

(氏名) 佐藤 公俊	(学部) 地域政策学部
1 重要事項 (1) 教育活動 ①3、4年生のゼミナール活動に関して、2015年7月20日及び10月19日に地域政策学部味水ゼミナールとのインゼミを行った。(2008年度より継続)。 ②3、4年生のゼミナール活動に関して、2015年12月11日～13日にインカレ合同ゼミ合宿(富山大学経済学部青木ゼミナール、茨城大学人文学部井上ゼミナール、高崎経済大学地域政策学部佐藤ゼミナール)を行った(2008年度より継続)。本年度は富山県富山市の富山国際会議場において、4年生の卒論研究報告会、3年生の共同研究報告会を行った。 ③2015年9月10～12日(夏合宿)と12月11日～13日(インカレ)にゼミ合宿を行い、4年生の卒論研究報告会、3年生の共同研究報告会、3、4年生対抗ディベート等を行った。 ④2015年度に演習Ⅰを履修する予定のゼミナール所属予定2年生に対するプレゼミを行った。2015年6月から11月の研究成果を問うために、地域政策学部ゼミナール協議会主催の「三扇祭学内プレゼンテーション大会」へ2チーム(チーム鳳仙、チーム二代目スズラン)が参加した。「チーム二代目スズラン」は第三位を獲得した。(2011年度より継続)。 ⑤群馬県議会事務局との協働事業「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」において、2015年12月3日にゼミ生を中心とする本学学生と県議会議員との意見交換会を行った。 (2) 研究活動 ①日本地域政策学会理事・広報委員会副委員長として学会運営に関った(2014年7月～現在)。 ②地域活性学会監事・広報委員として学会運営に関わった(2015年7月～現在)。 ③日本地域政策学会政治行政部会の研究として、行政改革の研究を行うための予備的調査を行ったので、次年度以降成果を公表したい。 (3) 学内行政 地域政策学部長として学内業務に従事した。 (4) 社会貢献 ①高崎市職員研修(平成27年度専門研修)講師として、政策ディベートに関する職員研修を行った(7月2日)。 ②川口市行政評価外部評価委員会委員(副委員長・第二部会長)として委員会および部会の会議を主宰した。また、川口市企画財政部行政経営推進室の業務に対する助言等を行った(2010年度より継続)。 ③群馬県立文書館運営協議会委員として活動した(2011年度より継続)。 ④群馬県議会との協働事業「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」を立ち上げた。 ⑤安中市行政改革審議会委員として活動した。また同委員会の活動の一環として、行政評価二次評価のコーディネータを務めた(2012年度より継続、二次評価は2015年12月18日)。 ⑥安中市公立碓氷病院の在り方検討委員会委員・副委員長として活動した(2015年度より) ⑥安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議委員・委員長として活動した(2015年度より)	

⑦渋川市行政評価専門部会・事務事業評価〈二次評価〉コーディネータをつとめた（8月18日、19日、2012年度より継続）。 ⑧渋川市行政評価職員研修会講師として行政評価に関する職員研修を行った（11月20日）。
2 その他の事項
3 次年度以降の計画・抱負 （1）教育活動 2015年度の内容を全面的に見直し、より充実した活動を行う。 （2）研究活動 2014年度から取り組んでいる「行財政改革の分析」に関して、今年度は着実に成果を上げたい。学会等における活動は本年度も継続して行いたい。